

水戸市歯科保健計画(第2次)素案
健康づくり推進協議会及び庁内検討委員会における意見及び回答

資料	項目	意見等	回答
P 4, 5 P 3 P 5	第2章 水戸市の 現状と課題	むし歯のある小学生, 中学生が多い。 治療をしていないのか。	むし歯のある割合は, DMF T指数(D:未処置歯, M:むし歯による喪失歯, F:処置歯)を用いて示されます。 図5及び図6のむし歯のない割合は, 総数からDMF T指数を引いた, 過去に全くむし歯のない割合を示しております。そのため, 治療を行い処置が完了している割合が含まれておりません。 ご指摘を参考に下記のとおり修正いたしました。 ・P3に「※むし歯のない割合は, 過去に全くむし歯のない者の割合」を追加 ・P5の図6「むし歯のない中学1年生の割合」を「学年別 むし歯のない者・処置完了者・未処置歯のある者の割合」に差し替え
P 6	第2章 水戸市の 現状と課題	図7 永久歯の1人平均むし歯数について, 学年ごとの場合, 折れ線グラフより棒グラフの方が適当ではないか。	ご指摘を参考に棒グラフに修正いたしました。
P 20	第3章 計画の 基本的方向	4 施策の体系 本来は, 「目指す姿」が上になる。基本方針を縦に入れるのはどうか。	ご指摘を参考に下記のとおり修正いたしました。 ・施策の体系を「目指す姿」「基本方針」「ライフステージ」「基本施策・具体的施策」の順に標記
P 23	第4章 施策の展開	3歳から6歳の間にむし歯が増える。 3歳児健康診査から就学時健康診断までの間, 4, 5歳児に歯科健診を受ける機会が必要ではないか。	認可施設(市立幼稚園, 保育所, 民間幼稚園, 認定こども園, 保育所, 家庭的保育事業所, 小規模保育事業所)を利用している場合, 歯科医師による歯科健康診断が実施されております。 ご指摘を参考に下記のとおり修正いたしました。 ・【具体的施策2】主な取組中, 「歯科保健指導の推進」の事業内容に「定期的な歯科健診の受診勧奨」を追加

